

ローカルイノベーターとの  
共創事例や交流の機会をご提供

新たな人材育成のアプローチ  
“越境学習”の効果をご紹介

参加費  
無 料

現地定員※  
**100名**

2025年  
**3月12日(水)**  
14:00~17:00

日程

会場

現地・オンラインのハイブリッド開催  
熊本城ホール  
大会議室A1・A2  
(熊本市中央区桜町3-40)

# くまもと 越境学習 フェスタ

参加者募集

ビジネスにおける“地域共創”的必要性や、  
いま注目の“越境学習”的効果について！  
また、地域課題の解決に取り組むローカル  
イノベーターの実践例をご紹介します！

[対象]

- 越境学習やCSV経営に関心のある企業、社員の方
- 地域課題に取り組む企業や個人事業者の方
- その他、県内の自治体や金融機関、団体の方など

[講師]



熊本大学  
副学長  
金岡 省吾氏



法政大学  
大学院教授  
石山 恒貴氏

[内容]

○基調講演

- ▶『ローカルイノベーターたちとの共創により地域を変える』
- ▶『越境学習による学びの効果』
- 県内での地域共創事例の紹介
- ブース出展者による取組み紹介
- 参加者同士の交流会

お問合せ先

くまもと越境学習プログラム事務局  
JMAM 日本能率協会マネジメントセンター  
<MAIL>  
kumamotorelated@ml.jmam.co.jp

お申し込み

WEBフォームからお申込みください  
<https://www.jmam.co.jp/hrm/seminar/detail/1289964.html>

申込締切：3月11日(火)迄





## くまもと越境学習とは？

地域資源の活用と地域課題の解決をビジネスの手法で考えるローカルイノベーターと、CSV経営や越境学習などの人材育成の手法に関心のある企業とが、共創による課題解決を通じて、新たなビジネスモデルや企業同士の関係性構築を図る取組みです。

### タイムテーブル

14:00	開演　主催者挨拶
14:10	基調講演① 『ローカルイノベーターたちとの共創で地域を変える』
14:40	<共創事例紹介> 「ことこらぼ@熊本 天草チーム」 <県内での取組み紹介> ・自治体セッション ・大学／民間セッション
16:25	基調講演② 『越境学習による学びの効果』
17:00	質疑応答／アンケート 参加者交流会

### ブース出展

県内のローカルイノベーターたちと  
ビジネスの手法で地域資源の活用と地域課題の  
解決に取り組んでいる自治体や関係団体が出展し、  
地域共創の事例やローカルイノベーターの  
ビジネスモデル等をご紹介します！

### 基調講演① 講師

熊本大学副学長 熊本創生推進機構  
**金岡 省吾 氏**

都市銀行のシンクタンクにて国土・地域、地域経済の調査研究を経て、富山大学/2006にて、CSVによる地域再生人材塾、ナレッジの高校移転に取り組む。現在は、熊本大学/2021にて、熊本・和歌山・富山・石川の9拠点で、地域づくりとして産学官金共創によるCSV創出塾、塾を活用した高大接続・新学部（共創学環）設立準備に携わる。



### 共創事例紹介

「みんなでつくる天草再発見里海 プロジェクト」  
ことこらぼ@熊本 天草チーム

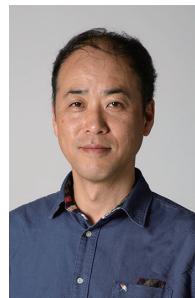
天草の海を守りたい、後世につなぎたいという地域事業者の思いから、海や人の現状や問題点を洗い出し、天草に住む人を巻き込むことで、豊かな海を取り戻しつつ、地元の産業や魅力に目を向けるきっかけを作る『天草再発見・里海プロジェクト』を立ち上げ。『学べるイルカウォッチング』等のコンテンツやイベントを準備中。



### 基調講演② 講師

法政大学大学院政策創造研究科 教授  
**石山 恒貴 氏**

NEC、GE、米系ライフサイエンス会社を経て、現職。日本キャリアデザイン学会副会長、人材育学会常任理事等。主な著書：『ゆるい場をつくる人々』学芸出版社、『キャリアブレイク』千倉書房、『定年前と定年後の働き方』光文社、『カゴメの人事改革』（共著）中央経済社、『越境学習入門』（共著）日本能率協会マネジメントセンター等）



### <オンライン参加について>

オンライン参加の方にも、会場参加と同様のサービスを提供。  
質問や関心のある資料類は専用サイトからダウンロード可能。

※詳しくはチラシ表面のWEBフォームからご参加し、ご確認ください。

